

日本BS放送株式会社

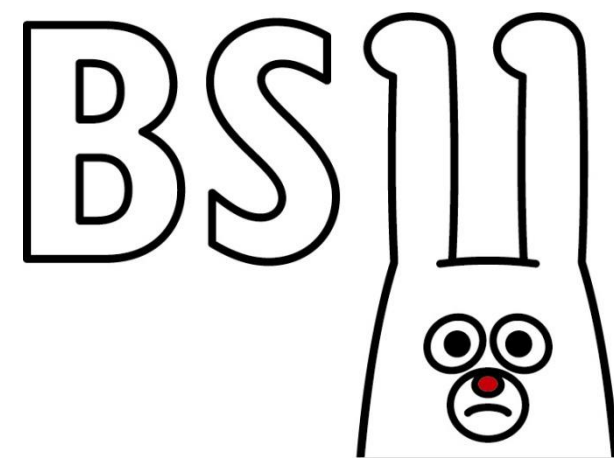
2020年8月期 決算補足説明資料

2020年10月6日



東証一部 コード: 9414

I 決算概況



2020年8月期 総括（連結）

売上高 **11,394百万円**（前期比 9.6%減）

営業利益 **2,189百万円**（前期比 29.3%増）

2020年8月期 総括（個別）

売上高 **10,657百万円**（前期比 9.6%減）

営業利益 **2,142百万円**（前期比 32.9%増）

売上高は11,394百万円（前期比9.6%減）、営業利益は2,189百万円（前期比29.3%増）、
親会社株主に帰属する当期純利益は1,490百万円（前期比28.6%増）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2019年8月期	2020年8月期						
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因（計画比）
売上高	12,601 (100.0%)	11,394 (100.0%)	▲9.6%	▲1,207	11,400 (100.0%)	▲0.1%	▲6	(売上高)
売上総利益	6,230 (49.4%)	5,878 (51.6%)	▲5.7%	▲352	— (—)	—	—	・放送事業収入… ▲99百万円 ・その他収入… +54百万円
営業利益	1,693 (13.4%)	2,189 (19.2%)	29.3%	496	1,510 (14.3%)	45.0%	679	・その他収入(出版)… +39百万円
経常利益	1,698 (13.5%)	2,195 (19.2%)	29.2%	497	1,510 (14.3%)	45.4%	685	(営業利益)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,158 (9.2%)	1,490 (13.0%)	28.6%	332	1,020 (10.0%)	46.1%	470	・放送事業… +642百万円 ・出版事業… +37百万円

※計画数値は、修正後の計画値を使用して実績比較しております。

貸借対照表

（単位：百万円、下段は構成比）

キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

		2019年8月期末	2020年8月期	
			期末	前年増減額
	流動資産	12,937 (64.7%)	13,751 (64.2%)	+814
	固定資産	7,055 (35.3%)	7,668 (35.8%)	+613
資産合計		19,993 (100.0%)	21,419 (100.0%)	+1,426
	流動負債	2,228 (11.1%)	2,519 (11.8%)	+291
	固定負債	98 (0.5%)	99 (0.5%)	+1
負債合計		2,327 (11.6%)	2,619 (12.3%)	+292
純資産合計		17,665 (88.4%)	18,800 (87.7%)	+1,135
負債・純資産合計		19,993 (100.0%)	21,419 (100.0%)	+1,426

	2019年8月期	2020年8月期
営業キャッシュ・フロー	1,250	2,252
税金等調整前当期純利益	1,699	2,195
減価償却費	217	240
売上債権の増減額(▲は増加)	▲70	318
仕入債務の増減額(▲は減少)	16	39
未払金の増減額(▲は減少)	249	▲250
法人税等の支払額	▲792	▲409
投資キャッシュ・フロー	▲198	▲808
有形固定資産の取得による支出	▲118	▲794
無形固定資産の取得による支出	▲72	▲3
財務キャッシュ・フロー	▲331	▲369
短期借入による収入	20	0
長期借入金の返済による支出	▲11	▲11
配当金の支払額	▲338	▲356
現金及び現金同等物の増減額	720	1,074
現金及び現金同等物の期首残高	9,604	10,324
現金及び現金同等物の期末残高	10,324	11,399

売上高は10,657百万円（前期比9.6%減）、営業利益は2,142百万円（前期比32.9%増）、
当期純利益は1,459百万円（前期比33.5%増）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2019年8月期	2020年8月期						
		実績	前年同期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因（計画比）
売上高	11,792 (100.0%)	10,657 (100.0%)	▲9.6%	▲1,135	10,700 (100.0%)	▲0.4%	▲43	(売上高) ・タイム収入・・・+5百万円 ・スポット収入・・・▲103百万円 ・その他収入・・・+55百万円
売上総利益	5,821 (49.4%)	5,535 (51.9%)	▲4.9%	▲286	—	—	—	(段階利益) ・売上高未達ながらも、費用の効率的運用により増益
営業利益	1,612 (13.7%)	2,142 (20.1%)	+32.9%	+530	1,500 (14.0%)	+42.8%	+642	≪利益増加の具体的要因≫ 売上原価： ・良質な番組制作と人気番組のバランスミックス、またコロナ禍における収録の見合わせ等で番組関連費用が前年より縮小し、費用減
経常利益	1,621 (13.7%)	2,150 (20.2%)	+32.6%	+529	1,500 (14.0%)	+43.3%	+650	販売管理費： ・広告宣伝の効率的な実施により広告関連費用の減少
当期純利益	1,093 (9.3%)	1,459 (13.7%)	+33.5%	+366	1,020 (9.5%)	+43.0%	+439	

※計画数値は、修正後の計画値を使用して実績比較しております。

売上区分別実績（個別）

	2019年8月期	2020年8月期			
		実績	前年同期比	計画	計画比
売上高	11,792 (100.0%)	10,657 (100.0%)	▲9.6%	10,700 (100.0%)	▲0.4%
タイム収入	8,658 (73.4%)	7,934 (74.4%)	▲8.4%	7,930 (74.1%)	+0.1%
スポット収入	2,762 (23.4%)	2,385 (22.4%)	▲13.6%	2,488 (23.3%)	▲4.1%
その他	372 (3.2%)	336 (3.2%)	▲9.7%	282 (2.6%)	+19.1%

主な増減要因（前年同期比）

■ タイム収入・スポット収入

前期より継続して広告媒体多様化等による業界環境変化の影響を受けたことにより減収、
また新型コロナウイルス感染拡大の影響により、予定されていた新番組、特番の放送を見合わせたため、前期と比べ減少

■ その他

製作委員会への出資による配当金収入、番組販売に伴う収入は、払込時期のずれにより未達

※計画数値は、修正後の計画値を使用して実績比較しております。

主要費用項目実績（個別）

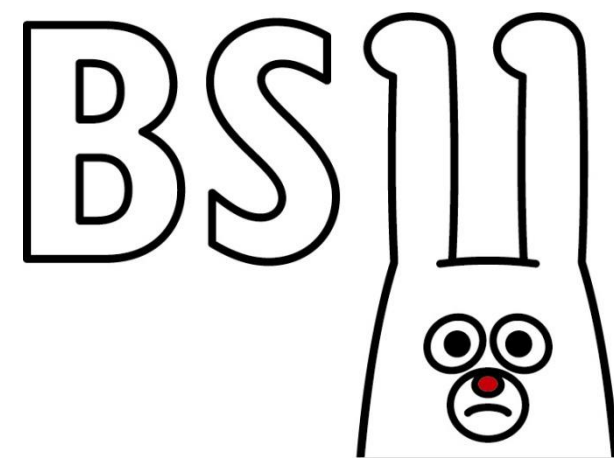
（単位：百万円、下段は売上比）

	2019年8月期	2020年8月期		
		実績	前年同期比	主要な増減要因
番組関連費用（原価）	4,122 (35.0%)	3,276 (30.7%)	▲20.5%	
番組購入費	700 (5.9%)	468 (4.4%)	▲33.1%	番組改編に伴う番組放送枠の見直し
番組制作費	3,421 (29.0%)	2,808 (26.3%)	▲17.9%	新番組の延期、特番の制作中止のため
放送関連費用（原価）	630 (5.3%)	633 (5.9%)	+0.5%	
放送委託費	555 (4.7%)	555 (5.2%)	—	
技術費	74 (0.6%)	78 (0.7%)	+5.4%	
広告関連費用（販管費）	1,501 (12.7%)	893 (8.4%)	▲40.5%	
広告宣伝費	1,423 (12.1%)	836 (7.8%)	▲41.3%	新聞（全国・地方）やWEB等の広告宣伝を効率的に実施
販売促進費	78 (0.7%)	57 (0.5%)	▲26.9%	

貸借対照表（個別）

		2019年8月期	2020年8月期		
			実績	前年増減額	主要な増減要因
	流動資産	12,161 (63.3%)	12,946 (62.8%)	+ 785	・現金及び預金の増加 +1,104百万円 ・売掛金の減少 ▲345百万円
	固定資産	7,060 (36.7%)	7,675 (37.2%)	+ 615	
資産合計		19,222 (100.0%)	20,622 (100.0%)	+ 1,400	
	流動負債	1,516 (7.9%)	1,807 (8.8%)	+ 291	・買掛金の増加 +33百万円 ・未払金の減少 ▲215百万円 ・未払法人税等の増加 +324百万円
	固定負債	94 (0.5%)	99 (0.5%)	+ 5	
負債合計		1,610 (8.4%)	1,906 (9.2%)	+ 296	
純資産合計		17,611 (91.6%)	18,715 (90.8%)	+ 1,104	・利益剰余金の増加 +1,103百万円
負債・純資産合計		19,222 (100.0%)	20,622 (100.0%)	+ 1,400	

Ⅱ 重点実施事項トピックス



予定されていた各スポーツ試合の延期、コロナ禍における特番制作・放送

各スポーツ特番制作・放送

当初予定していた各試合が延期となり、スポーツ試合番組も放送中止となったが、試合再開に向けた特別番組を制作・放送。



コロナ禍における「山の日特番」

今年で4回目となる「山の日特番」では、これまでの傑作選とウィズ・コロナの時代の新たな登山法を紹介。



安全確保を第一優先として早期に制作体制を大幅に変更



「Anison Days」



「太田和彦のふらり旅 新・居酒屋百選」

制作体制の見直し

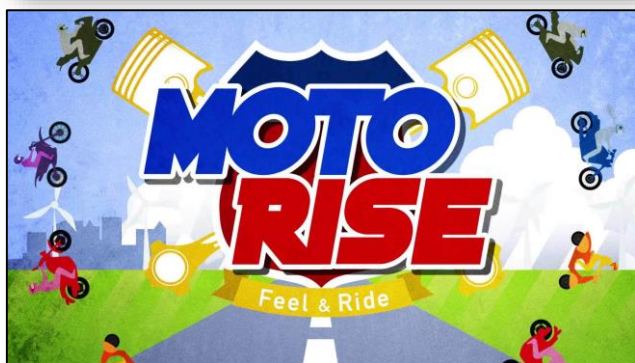
制作体制を大幅に変更。総集編・再放送での対応のほか、リモート収録により出演者及び制作スタッフの安全確保を第一優先とした。

ANIME+

一部アニメ番組の制作遅延

一部の番組で制作スケジュールが変更となったが、人気作品のリピート放送などを実施し、幅広いジャンルのアニメタイトルを毎週放送。

充実の自社制作コンテンツ(レギュラー番組)



多種多彩な特別番組



日本各地の放送局とコラボレーション



番組の書籍化

◆「北斎ミステリー～幕末美術秘話 もう一人の北斎を追え～」を書籍化



北斎になりすました女 葛飾応為伝
(著) 壇 乃歩也 (刊) 講談社
2020年3月より 全国書店にて発売中

日本民間放送連盟賞の番組部門〔テレビエンターテインメント番組〕の最優秀賞作品「北斎ミステリー～幕末美術秘話 もう一人の北斎を追え～」を書籍化

アニメ番組の強化

◆放送タイトルの一部



©あろ・芳文社／野外活動委員会



©小坂泰之(秋田書店)／海野高校ていぼう部



©coly/SMHP



©カラスマタスク／集英社・NGL PROJECT



©アニメ「プリンセスコネクト! Re:Dive」製作委員会



©辻村七子／集英社・宝島リチャード氏の謎鑑定製作委員会

◆子ども向けアニメ枠「キッズアニメ∞」



© 2015 ZAGTOON™ - METHOD™ - TOEI ANIMATION - ALL RIGHTS RESERVED



(C) 東映アニメーション

4月より、子ども、親、祖父母と3世代でご覧頂けるキッズ向けアニメ枠「キッズアニメ∞」を毎週金曜19時～1時間枠で新設。

アニメ関連番組の継続と拡充



◆「アニゲイ☆イレブン！」

4月より新MCに声優・和氣 あず未 を迎え、「癒し」を番組テーマにリニューアル



◆アニソン番組「Anison Days」

ライブイベント「AnisonDaysFestival2019」を2019年9月に開催。影山ヒロノブ、オーイシマサヨシなど総勢10名の豪華ゲストが登場。



◆アイドル番組「虹のコンキスタドルが本気出しました!」

4月よりアイドルグループ“虹のコンキスタドル”(通称:虹コン) による冠番組をキングレコードと共同制作で放送



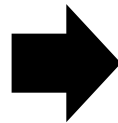
ビックカメラグループとのシナジー

◆ビックカメラグループによるオムニチャネル展開

ビックカメラの生放送通販番組「ビックカメラLIVE」を放送。実店舗で特別販売している商品を売上施策の1つとして、生通販番組内でご紹介、販売。



BS11CM内でも通販CMを放送



◆CM制作

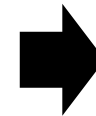
クライアントの希望する商品CMを制作しBS11番組内にて放送。さらに、番組・ビックカメラ公式Twitterから拡散。店舗への誘導を図った。



『アニゲー☆イレブン』およびLynn声優出演のアニメ番組で放映

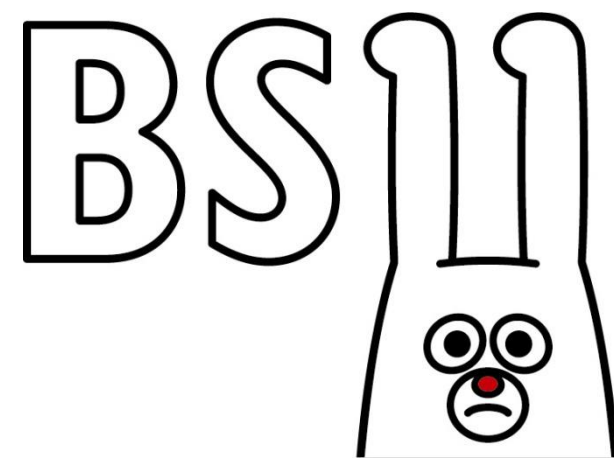


番組/ビックカメラ/キャラクター制作者 ツイッターアカウントで告知

ビックカメラ GAMING ZONEで放映
⇒ビックコンタクトへ誘導

➤ グループシナジーを最大限活用した“差別化”戦略

Ⅲ 次期の見通し



売上高は**11,400**百万円（前期比0.1%増）、営業利益は**1,510**百万円（前期比31.0%減）、
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,040**百万円を計画（前期比30.2%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2020年8月期		2021年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,690 (100.0%)	11,394 (100.0%)	5,500 (100.0%)	▲3.4%	11,400 (100.0%)	+0.1%	+6
営業利益	1,012 (17.7%)	2,189 (19.2%)	760 (13.8%)	▲24.9%	1,510 (13.2%)	▲31.0%	▲679
経常利益	1,017 (17.8%)	2,195 (19.2%)	830 (15.1%)	▲18.4%	1,600 (14.0%)	▲27.1%	▲595
親会社株主に帰属 する当期純利益	690 (12.1%)	1,490 (13.0%)	560 (10.1%)	▲18.9%	1,040 (9.1%)	▲30.2%	▲450

売上高は**10,700**百万円（前期比0.4%増）、営業利益は**1,500**百万円（前期比29.8%減）、
当期純利益は**1,023**百万円を計画（前期比36.9%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2020年8月期		2021年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前年同期比	計画	前年同期比	増減額
売上高	5,397 (100.0%)	10,657 (100.0%)	5,247 (100.0%)	▲2.8%	10,700 (100.0%)	+0.4%	+43
タイム収入	4,014 (74.4%)	7,934 (74.4%)	3,860 (73.6%)	▲3.8%	7,805 (72.9%)	▲1.6%	▲129
スポット収入	1,206 (22.3%)	2,385 (22.4%)	1,204 (22.9%)	▲0.2%	2,538 (23.8%)	+6.4%	+153
その他	176 (3.3%)	336 (3.2%)	183 (3.5%)	+4.0%	357 (3.3%)	+6.2%	+21
営業利益	992 (18.4%)	2,142 (20.1%)	767 (14.6%)	▲22.7%	1,500 (14.0%)	▲29.9%	▲642
経常利益	999 (18.5%)	2,150 (20.2%)	836 (15.9%)	▲16.3%	1,571 (14.7%)	▲26.9%	▲579
当期純利益	681 (12.6%)	1,459 (13.7%)	560 (10.7%)	▲17.8%	1,023 (9.6%)	▲29.9%	▲436

2021年8月期は、期末配当金 20.0円を計画

配当政策の基本方針

- ・ 当社は、BSデジタル放送事業者という高い公共性に鑑み 永続的且つ健全な経営の維持に努めるとともに、財務体質の強化と内部留保の充実を考慮しつつ、将来の事業展開等を総合的に勘案した上で、長期にわたり**安定した**利益配当を**継続的に**実施する方針です。
- ・ **年1回**の期末配当を行うことを基本とします。

年間配当金

	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期 (予想)
年間配当	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円	20.0円	20.0円
普通配当	17.0 円	18.0 円	19.0 円	20.0円	20.0円	20.0円
1株当たり当期純利益	82.04 円	85.27 円	93.19 円	65.08円	83.72円	58.41円

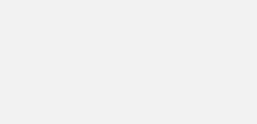
※1株当たり当期純利益の数値は、2017年8月期以前は個別、2018年8月期以降は連結で表示しております。

株主優待制度の概要

- ・ 8月末日、2月末日を基準日として、年2回の株主優待を実施
- ・ ビックカメラグループ全店で利用可能な「ビックカメラ商品券」1,000円券1枚を贈呈
- ・ 各基準日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単位(100株)以上保有されている株主様が対象

長期保有株主優待制度の概要

- ・ 以下の2要件の両方に該当する株主様に対し、「ビックカメラ商品券」(1,000円券)を追加贈呈。
 - ①基準日(毎年8月末日、2月末日)の当社株主名簿に連続3回以上同一株主番号で記載または記録されたこと
 - ②当社株式1単位(100株)以上を継続して保有されていること

基準日		2月末日	8月末日
贈呈時期		5月	11月
贈呈内容	株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚
	長期保有株主優待制度	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚	 ビックカメラ商品券1,000円券1枚

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <http://www.bs11.jp/>

